

香林寺(東松山市)

板石塔婆(板碑)



左から、建武五年(1338)の阿弥陀種子(キリーク)板碑、銘年不明の阿弥陀一尊画像板碑、
仁治二年(1241)の阿弥陀一尊画像板碑そして心字座に乗る胎蔵界大日種子(ア)の順に並んでいる



↑
阿弥陀一尊種子板碑(南北朝時代初期 建武五年 1338年、緑泥片岩、地上高 107Cm 下幅 29Cm)

↑
阿字一尊種子板碑(市指定文化財、鎌倉時代中期、緑泥片岩、地上高 89Cm 下幅 43Cm)

銘年不明の阿弥陀一尊画像板碑



阿弥陀画像板碑(市指定文化財、鎌倉時代中期 仁治二年 1241年、緑泥片岩、高さ 88Cm 下幅 42Cm)

左手は宝篋印塔











六地藏



本来はこのような並びであったのであろうが地震の影響からか矢印の板碑が転がっていた



↑
嘉暦三年(1328)の名号小板碑

ホームページより